

助成事業では毎年「重い病気を抱える子どもの学び支援」「経済的困難を抱える子どもの学び支援」「被災した子どもの学びや育ちの支援」の3テーマについて、各地域の個々の団体の活動支援を

行っています。また、助成による支援に留まらず、団体同士の連携づくり支援やノウハウ共有などのサポートにも取り組んでいます。

### 〈交流会〉2017年度募集・2018年度活動助成団体

助成団体同士の横のつながりづくりや、各団体の強みやスキルの情報交換を行っていただく目的で、【重い病気】の助成団体同士で、【経済的困難】と【災害】の助成団体（合同）で、交流会を毎年開催しています。活動期間の期中で開催することにより、他団体の活動について知ることができ、自団体の活動のヒントを得ていただけるようにしています。

#### 重い病気

2017年度募集・採択し2018年度に活動を行った全8団体で交流会を実施しました。生命を脅かす病気を伴う子どもとその家族の支援を行っているTSURUMI子どもホスピスと小児がんをはじめとした医療的ケアが必要な子ども・若年成人とその家族が過ごす施設の運営を行っているチャイルド・ケモ・ハウスを見学させていただきました。

#### 実施日

2018年7月23日～24日

1日目：TSURUMI子どもホスピス  
見学および各団体の活動報告  
2日目：チャイルド・ケモ・ハウス  
見学会

- ・TSURUMI子どもホスピスは、子どもたちが「楽しいところ」と感じるためのデザインや工夫がたくさん詰め込まれている空間。
- ・「チャイルド・ケモ・ハウスのような施設がなぜ必要なのか」の講義を受け、課題についての意見交換を実施。



#### 経済的困難

#### & 災害

2017年度募集・採択し2018年度に活動を行った、【経済的困難】12団体、【災害】8団体の計20団体で2つの日程に分けて交流会を実施しました。各団体の活動報告やテーマに沿って自由に意見交換を行うプログラムで知見やノウハウの交換をしました。

#### 実施日

① 2018年10月29日～30日

参加団体：10

② 2018年11月8日～9日

参加団体：10

1日目：団体ごとに

活動内容説明および質疑応答

2日目：テーマごとに意見交換会

- ・団体同士が相互に活動を知り、知見やノウハウを交換。同テーマで活動する団体同士ならではの悩みや課題を共有した。
- ・「普段は子育て支援の団体とのつながりが多く、経済的困難者の支援について今まで知る機会がなかったため考えさせられました。」など各参加団体からお声をいただいた。

